多度津町農業委員会議事録

令和7年2月20日午前8時57分より午前10時8分、多度津町農業委員会の会議を多度津町役場2階大会議室において開催した。

その状況は次のとおり

議案第1号 農地法第18条第6項の規定による通知及び使用貸借解約通知について

議案第2号 農地法第3条の規定による許可申請について

議案第3号 旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について

議案第4号 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第3項に基づく農用地利用集積等促進計画案に対する意見の決定について

議案第5号 農業経営改善計画認定申請について

報告 その他

出席状況

出席委員

農業委員（11名）

議長	三野敏彦
職務代理者（3番）	土田敏雄
4番委員	西山正美
5番委員	矢野和幸
6番委員	池田一普
7番委員	細川清二
8番委員	山地文
9番委員	池内利行
10番委員	河井弘司
11番委員	秋山義充
13番委員	宮武良充

農地利用最適化推進委員（5名）

2番委員	大谷泰則
3番委員	眞鍋憲明
4番委員	篠原壽雄
6番委員	島田和博
7番委員	高島和秋

欠席委員

農業委員（3名）

会長	大西和芳
12番委員	伊達和博
14番委員	横關幹夫

農地利用最適化推進委員（3名）

1番委員	北岡康民
5番委員	眞鍋昌造
8番委員	村井文数

農業委員会事務局職員

事務局長	海田 康弘
農地係長	亀井 康
主 事	炭井 眸

審 議 内 容

事務局長 それでは、おはようございます。
少し、お時間早いですけど、皆さんおそろいになりましたので、ただいまから多度津町農業委員会定例会を開催いたします。
初めに、大西会長より体調不良のため欠席のご連絡がありましたので、ご報告いたします。
それでは、三野職務代理よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願
いします。

(職務代理者挨拶)

事務局長 ありがとうございます。
続きまして、本日の出欠状況についてですが、大西会長、伊達委員、横關委員、北岡推進委員、眞鍋昌造推進委員、村井推進委員さんが所用のため欠席とのご連絡がありましたので、ご報告いたします。
本日は、農業委員14名中11名が出席していますので、多度津町農業委員会会議規則第6条の規定にあります委員の過半数に達していますので、本会が成立していることをご報告いたします。
続きまして、議長の選出についてですが、多度津町農業委員会会議規則第4条に、会長は議長となり議事を整理することになっておりますが、本日会長が欠席していますので、多度津町農業委員会会議規則第17条に会長に事故があるときは委員の互選した者がその職務を代理するとなっておりますので、三野職務代理にお願いしたいと思
います。よろしくお願いいいたします。

議長 それでは、初めに本日の署名委員を指名させていただきます。
4番の西山委員さんと5番の矢野委員さんによりしくお願いいいたします。
次に、昨日の小委員会の報告を眞鍋推進委員さんよりお願いいいたします。

眞鍋憲委員 おはようございます。推進委員の眞鍋です。小委員会についてご報告させていただきます。
昨日9時に、こちらの大会議場で議案第2号 農地法第3条の規定による許可申請について、番号3番、2番、1番、4番の順で現地へ出向き、事務局のほうから説明を受け、農地を確認いたしました。

番号4につきましては、農地取得について、私の認識不足もあり、事務局のほうに説明をいただきました。

視察後、会議室に戻りまして議案を審議いたしましたが、特段の問題はありませんでした。

解散後、先ほど申しましたが、農地権利取得に係る下限面積要件廃止について、自身で確認をいたしました。この後の議案第2号審議におきまして、4番の申請者が許可を得る要件が満たしているかを事務局より簡潔にご説明をいただければと存じます。

報告は以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいまの報告についてご意見、ご質問がありましたらよろしくお願いいいたします。

(なし の声あり)

ないようなので、次に進めさせていただきます。

なお、次回の3月からは、推進委員さんの報告が終わりまして、次、農業委員からの報告に変わります。

次、議案第1号 農地法第18条第6項の規定による通知及び使用貸借解約通知についてを議題といたします。

それでは、事務局より願いいいたします。

事務局

議案第1号をご覧ください。

【議案第1号番号1番について、議案書を基に朗読】

補足といたしまして、番号1番については、戦前からの小作地を当事者の合意に基づいて解約するものです。

以上です。

議長

ありがとうございました。

これについてご意見、ご質問ありますか。

(なし の声あり)

ないようですので、議案第1号につきましては報告案件ということですので、ご理解いただきたいと思います。

続きまして、議案第2号 農地法第3条の規定による許可申請についてを議題といたします。

事務局より願いいいたします。

事務局

議案第2号をご覧ください。

【議案第2号番号1番から番号4番について、議案書を基に朗読】

以上、4件の申請につきましては、周辺の農地の農業上の効率的か

つ総合的な利用の確保に支障は生じないと考えます。また、取得後の全ての農地を利用すること、機械、労働力、技術、通作距離も近く問題がないことから、農地法第3条第2項各号の不許可には該当せず、許可要件を全て満たしていると考えます。

以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいま議案第1号の説明をいただきましたけども、これについて何かご意見、ご質問ありましたらよろしくお願いします。

特にございませんか。

推4番委員

4番なんですけど、●●●●さんは、これ中津町の方で北鴨水利に係るのは、この田んぼだけなんです。高齢者で、今現状は車椅子で入退院している状況なんで、今後も農業のほうはできないという、ちょっとお話ししたんですが、娘さんから話がありました。

それと、●●さんですが、これ表を見る限り丸亀市に住んでいるということで、これで田んぼができるんかどうか、私もちょっと心配になって事務局のほうに電話したんですが、連絡が取れまして、お父さんとお話ししたんですが、これ堀江の元の総代の関係の人やね。それで、堀江にも田んぼがあって、今この田んぼは2丁目というのはちょうどビッグから来たら、北のほうへ向いていったらセブンイレブンがあるんですが、セブンイレブンのちょうど南側の田んぼでして、その隣に床屋もあるんですよ。Beniyaという。そこもお持ちになって、田んぼがまるっきりあれじゃないんですよ。したことないというんじゃないんですよけど、今はしてないんですよけど、お父さんがして、この人は●●さんは孫になるのかな。今、JAの高松のほうに勤めているらしいんですよけど、将来的には農地、田んぼをしたいということで、将来の後継人になっていくので、恐らく田んぼのまま維持していろいろ作っていきたいという話がありました。それで、私のほうもちょっと安心しているんですが、水利の徴収も今までどおりどこそこに取りに来てくれという案内がありましたので、後継者ができたということで喜んでいるというのが現状です。

以上です。

4番委員

売買の金額が分かれば。

事務局

番号1番が1筆で300万円、2番が贈与になりますので0円、3番が農地3枚合わせて2万円、番号4番については農地2筆で200万円になっております。

議長

他にございませんか。

(なし の声あり)

それでは、この議案第2号について承認することにご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

異議なしということで、議案第2号を承認いたします。

次、議案第3号 旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定についてを議題いたします。

4番委員、7番委員が関係しますので、退席をお願いします。

事務局より説明をお願いいたします。

事務局

議案第3号をご覧ください。

【議案第3号番号1番から番号29番について、議案書を基に朗読】

以上の計画要請の内容は、旧経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしておりますので、特段問題はないかと考えます。また、農業委員会の承認を得ますと、2月25日より公告縦覧となります。

以上です。

議長

ありがとうございました。

議案第3号について質問ありませんか。

(なし の声あり)

なければ、議案第3号を承認することについてご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

ありがとうございます。そういうことでございます。

続きまして、議案第4号 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第3項に基づく農用地利用集積等促進計画案に対する意見の決定についてを議題いたします。よろしく申し上げます。

それでは、事務局。

事務局

議案第4号をご覧ください。

【議案第4号番号1番から番号5番について、議案書を基に朗読】

こちらは、農用地利用集積等促進計画案となっており、農業委員会において意見聴取後、県にて決定報告がなされるものとなっております。

こちらの始期が令和7年4月1日になっておりますので、今回の促

進計画から貸借が機構貸借に一本化されております。

土地所有者が、右側の欄に記されております借手へ貸付けをいたします。

こちらの農地につきましては、以前より説明されていた貸借の期間が満了したため更新するものと、新規で借入れをするものです。

以上です。

議長

ありがとうございました。

それでは、ご意見、質問ありましたら。

(なし の声あり)

質問はないようなので、議案第4号の承認をすることについてご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

ありがとうございます。議案第4号を承認といたします。

続きまして、議案第5号 農業経営改善計画認定申請についてを議題といたします。

事務局よりお願いします。

農林水産係

お世話になります。多度津町産業課田窪です。それでは、座ってご説明させていただきます。

令和7年2月26日で認定農業者の更新が切れるということで、伊達和弘様より、令和7年1月20日に更新のため、農業経営改善計画の認定申請書が提出されました。それに伴い、皆さんから意見聴取をさせていただきたいと思い、この場でご説明させていただきます。

それでは、説明させていただきます。

①の農業経営体の活動の現状及び目標についてです。

(1)の営農類型ですけれども、現在、伊達さんは水稻、裸麦、小麦を生産しておりますので、複合経営となっております。5年後の目標の令和12年も同様、水稻、裸麦、小麦、それにブロッコリーが追加され、複合経営となっております。

その下に移りまして、(2)農業経営の現状及びその改善に関する目標です。現在、伊達さんの所得が141万円、5年後の令和12年の目標といたしましては400万円。

次に、年間労働時間です。現状2,560時間で、主たる従事者1人当たりの年間労働時間が2,000時間となっております。5年後の令和12年目標としまして3,040時間、主たる従事者の年間労働時間が2,000時間となっております。

下に移りまして、農業経営の規模拡大に関する現状及び目標です。生産科目についてなんですけども、伊達さんのほうは今、水稻と中生のおいでまい、次に水稻コシヒカリ、ヒノヒカリ、モチと裸麦イチバンボシ、その下が小麦さぬきの夢2009と、5年後の目標としましてブロッコリーの生産をしております。

それぞれの作付面積ですが、上から550アール、50アール、310アール、50アール、生産量が2万7,500キロ、2,150キロ、8,370キロ、1,000キロ。5年後の目標としまして、上から700アール、50アール、310アール、50アール、20アール、生産量が3万7,800キロ、2,500キロ、8,370キロ、1,000キロ、1,600キロとなっております。

次のページに移りまして、農用地についてですが、現在、伊達さんの所有面積が水田のほうは74アール、借り入れた水田が580アール、合計654アール。5年後の目標といたしまして、所有地は変わらず74アール、借入れ地を拡大しまして700アール、合計774アールとなっております。

その下に移りまして、生産方式の合理化に関する現状と目標措置です。集落内の農地を中心に集約し、規模拡大を図ります。また、基本管理の徹底と機械の導入により、作業効率を高めながら収量の確保及び品質の向上を図ります。

右に移りまして、④経営管理の合理化に関する現状と目標数。現在、妻が経理担当をしております、パソコンで複式簿記を行っています。経営状況を分析しながら、合理的な経営管理を行います。

左下に移りまして、⑤農業従事の対応の改善に関する現状と目標措置。主たる従事者は1人なので、機械を導入し、活用して効率的に農作業を行います。また、農繁期については家族の協力をもらいながら農作業を行い、農閑期には十分な休息休養を取ります。

右に移りまして、⑤そのほかの農業経営に関する現状と目標措置。制度資金や補助事業を活用し、計画的に資本整備の活用と充実を図ります。また、契約栽培等については、現状に照らし合わせた内容で単価を見直し、適正価格での取引を行います。

その下に移りまして、構成員、役員についてです。現在、伊達さんは70歳で、年間労働時間は2,000時間となっております。目標についても、同じく2,000時間です。

その下、伊達久美子さんです。伊達さんの奥さんに当たり、年間労

働時間は400時間ですが、5年後の目標としましては、規模の拡大もあって800時間従事することとなっております。

その下の伊達直也さんは、息子さんに当たり、現在160時間従事しており、5年後の目標としましては、経営継承も兼ねて240時間の増加をしています。

その次のページからは、伊達さんの機械の目標や現在持っている機械になりますので、お目通しいただけたらと思います。

以上で説明は終わります。

議長

ありがとうございました。

11番委員

小委員会の説明した分は、田窪君言わんのかい。

昨日ご質問がありました経営所得、所得対策に関する補助金で面積要件があるかどうかなんですけども、いわゆる麦を作って出る補助金については、面積規模の要件はありません。所得に対する面積要件とかはないんですけど、もし機械を買うとかになると、県や国の補助事業では3ヘクタール、法人であれば3ヘクタールの拡大、個人であれば4ヘクタールの拡大プラス麦の作付面積が10ヘクタールでないと補助金出ませんよというものがあったりします。

田窪君分かった。

議長

ほかにございませんか。

(なし の声あり)

なければ、議案第5号につきまして承認することにご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

異議なしということで、議案第5号を承認とします。

以上で議案は終わりとします。

次に、事務局からほかに何かありますか。

事務局長

事務局より6点ご報告させていただきます。

1点目は、相続届について、2点目は来月分の農地機構貸借案件について、3点目は農地の賃借料水準について、4点目は活動記録簿の提出について、5点目は水田政策の見直しの方向性について、6点目は農地転用集計表についてです。

初めに1点目、相続届について報告をお願いします。

事務局

今月は、相続届が1件提出されております。

書類については、個人情報の関係から、小委員会に出席された委員さんと担当地区の委員さんにお配りしております。配付資料をお持ち

の委員さんは、お取扱いに十分ご注意ください。もし不要であれば、事務局にお返してください。

以上です。

事務局長 続いて2点目、来月分の農地機構貸借案件について報告をお願いします。

事務局 A4横の農用地利用集積等促進計画の資料をご覧ください。
こちらに記載されております貸借案は、来月の定例会にて農業委員会の意見聴取をする予定となっております。ご確認をよろしくお願いたします。

以上です。

事務局長 3点目、農地の賃借料水準について報告をお願いします。

事務局 農地の賃借料水準についてという資料をご覧ください。
令和6年1月から12月までに農地法及び農業経営基盤強化促進法に締結された農地の賃貸借における10アール当たりの賃借料水準になります。この水準は、昨年中に貸借の契約を行った賃借料の平均額を算出したものになりますので、これが基準額になるというわけではありません。あくまでも情報提供であり、もし賃借料の相談を受けた場合には、貸手と借手の状況に応じて双方の協議の上で決定していただくようご指導をよろしくお願いいたします。

以上です。

事務局長 4点目、活動記録簿の提出について報告をお願いします。

事務局 委員の皆様へ、毎月提出いただいている活動記録簿と活動の記録表ですが、来月3月で今年度最後の提出になります。3月の提出については、交付金事務の関係上、3月の定例会にて必ずご提出ください。また、これまで活動記録簿や記録表を提出していない月があった場合でも、もし記録されているものがありましたら、3月定例会までにご提出ください。記録表については、時間を記載していただいているものが証拠書類の一つとなりますので、記入いただいている月がある場合は必ずご提出ください。

以上です。

事務局長 5点目、水田政策の見直しの方向性についての報告をお願いします。

事務局 日本農業新聞にも掲載されており、ご存じの委員さんもおられると思いますが、国が令和9年度から根本的に水田政策を見直すための検討を開始したとの情報提供がありましたので、その概要、資料を配付

させていただきます。また、詳しい内容など示されましたら、随時ご報告させていただきたいと考えております。

以上です。

事務局長

6点目、農地転用集計表について報告をお願いします。

事務局

農地法第4条、第5条の申請につきましては、今月申請がありませんでしたので、先月集計表の件数、面積には変更はありません。

以上です。

事務局長

事務局からのその他報告6点であります。

以上であります。

議長

ありがとうございました。

来月の予定をお願いいたします。

事務局長

引き続き、来月の予定についてご報告をいたします。

3月の小委員会は、18日火曜日の午前9時から2階大会議室で行います。当番委員は12番伊達委員、推進委員は4番篠原委員にお願いしたいと思いますので、よろしくをお願いします。

定例会は、19日水曜日の午前9時から2階大会議室で行います。署名委員は6番池田委員、7番細川委員、8番山地委員さんのうち2名の方をお願いしたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

事務局からは以上です。

議長

ありがとうございました。

全体を通じて、皆さんから何か意見がございましたらよろしく願います。

(なし の声あり)

なければ、2月の定例会を終了いたします。ありがとうございました。

以上で、会議の顛末を記載し、その相違ないことを証明します。

議 長

署名委員

署名委員

事務局長

書 記

書 記